

# 等級及び職制上の段階ごとの職員数

(R3.4.1現在)

## 行政職給料表

職務の級	等級別基準職務表に規定する 基準となる職務	合計		内訳		職制上の 段階
		(人)	(%)	役職	(人)	
1級	定型的な業務を行う職務	202	14.6	—	202	係員級
2級	高度の知識又は経験を必要とする業務を行う職務	199	14.3	—	199	係員級
3級	副主幹の職務 主査の職務 副主査の職務	362	26.1	—	22	係員級
				副主査	197	副主査級
				主査	81	主査級
				副主幹	62	副主幹級
4級	主幹の職務 困難な業務を処理する副主幹の職務	192	13.8	—	2	係員級
				副主幹	129	副主幹級
				主幹	61	主幹級
5級	困難な業務を処理する主幹の職務	160	11.5	主幹	160	主幹級
6級	課長の職務 副参事の職務 委員会等の事務局の次長の職務	210	15.1	副参事	169	課長級
				課長	35	
				次長	2	
				所長	2	
				館長	1	
				署長	1	
7級	理事の職務 次長の職務 参事の職務 会計管理者の職務 局長の職務 選挙管理委員会の事務局の長の職務	48	3.5	参事	37	次長・参事級
				次長	6	
				教育次長	1	
				理事	1	
				会計管理者	1	
				局長	1	
				事務局長	1	
				8級	部長の職務 消防長の職務 議会の事務局の長の職務 監査委員の事務局の長の職務	
消防長	1					
事務局長	2					
合計	1387	100				

## 職制上の段階ごとの職員数及び構成割合

職制上の段階	(人)	(%)
係員級	425	30.6
副主査級	197	14.2
主査級	81	5.8
副主幹級	191	13.8
主幹級	221	15.9
課長級	210	15.1
次長・参事級	48	3.5
部長級	14	1.0
合計	1387	100.0

※端数処理の関係上、構成割合の合計が100%と一致しない場合があります。

## 等級及び職制上の段階ごとの職員数

(R3.4.1現在)

### 教育職給料表

職務の級	等級別基準職務表に規定する 基準となる職務	合計		内訳		段階
		(人)	(%)	役職	(人)	
1 級	主幹の職務 副主幹の職務 主査の職務 副主査の職務 定型的な業務を行う職務 幼稚園の教諭の職務	28	56.0	—	3	係員級
				副主査	1	副主査級
				主査	2	主査級
				副主幹	14	副主幹級
				主幹	8	主幹級
特 1 級	困難な業務を処理する 主幹, 副主幹, 主査又は副主査の職務	2	0	主幹	2	主幹級
2 級	課長の職務 副参事の職務 幼稚園の園長の職務	17	34.0	園長	9	副主幹級
				副参事	7	課長級
				課長	1	
3 級	次長の職務 参事の職務 困難な業務を所掌する課長の職務 困難な業務を所掌する副参事の職務	3	6.0	課長	2	課長級
				参事	1	次長・参事級
合計		50	100			

### 職制上の段階ごとの職員数及び構成割合

職制上の段階	(人)	(%)
係員級	3	6.0
副主査級	1	2.0
主査級	2	4.0
副主幹級	23	46.0
主幹級	10	20.0
課長級	10	20.0
次長・参事級	1	2.0
合計	50	100.0

※端数処理の関係上、構成割合の合計が100%と一致しない場合があります。